令和８年度　　通信教育実施計画

松陰高等学校（本校／各学習センター）

教科	科目	単位数	履修上の留意点
英語	英文法入門1	2	選択科目

指導目標	英文法の基礎的内容を復習し、高等学校の英語学習へ円滑に移行できる基礎力を養うとともに、英語への苦手意識を軽減し、基礎事項の定着を図る。

教科書	副教材等	添削指導	面接指導
学校作成教材（英文法入門1）		6回	8単位時間

多様なメディアを利用した学習による面接指導時間数の減免実施の有無	□	実施している	多様なメディアを利用した学習による減免後の面接指導時間数	該当なし
	☑	実施していない		

添削指導（レポート）

回	学習内容	対応する面接指導の回	提出期限
1	名詞・代名詞、主語とbe動詞、単数・複数及び否定文・疑問文を理解する。	1	5月13日
2	形容詞、一般動詞、現在分詞及び現在・過去進行形の用法を理解する。	2	6月6日
3	過去分詞、受動態及び副詞の意味と用法を理解する。	3	7月4日
4	一般動詞、三人称単数、否定文・疑問文及び動詞の過去形を理解する。	4	8月8日
5	時を表す副詞と現在・過去の時制を理解し、基本的な英文を作る。	5	11月11日
6	疑問詞を含む疑問文と助動詞の意味・用法を理解する。	6	1月20日

面接指導(スクーリング)

回	単位時間	学習内容	実施場所	実施日
1		名詞・代名詞とbe動詞を用いた基本文を演習する。	各学習センター	5月
2		形容詞・一般動詞と進行形を用いた英文を演習する。	各学習センター	6月
3		過去分詞、受動態及び副詞の用法を演習する。	各学習センター	7月
4		三人称単数と一般動詞の否定文・疑問文を演習する。	各学習センター	8月
5		規則・不規則動詞の過去形を用いた英文を演習する。	各学習センター	10月
6		現在形・過去形と時を表す副詞の関係を確認する。	各学習センター	11月
7		疑問詞を含む疑問文の語順と応答を演習する。	各学習センター	12月
8		助動詞を用いた表現を演習し、基礎文法を総括する。	各学習センター	1月

多様なメディアを利用した学習

計画段階では実施予定なし

試験

回数	試験範囲	実施場所	実施日
1	レポート1～3	各学習センター	9月
2	レポート4～6	各学習センター	2月

学習の成果に係る評価及び単位の修得の認定に当たっての基準

添削指導、面接指導、試験の結果を、本校の「学習評価および単位認定の方針」及び評定基準に基づき総合的に評価する。所定の添削課題の提出、面接指導の受講及び試験の受験を満たし、学習成果が認められる場合に単位を認定する。

その他

各学習センターでは、本校の通信教育実施計画及び指示に従い実施する。施設状況や生徒の状況等に応じて日程・実施方法を調整する場合も、本校の承認又は指示のもと、指導内容・評価・単位認定基準に変更が生じない範囲で対応する。